

当社における節電の取り組みにつきまして

株式会社 生活科学運営
代表取締役 浦田慶信

本年3月11日に発生しました東日本大震災の影響により、政府から節電がよびかけられました。経済産業省は各事業所に、昨年夏の使用最大電力に対して15%減の節電に取り組むよう、具体的な節電目標と自主的な行動計画を策定し、公表することを奨励しています。

つきましては、当社は下記に沿って全社で節電に取り組むこととし、具体的な節電行動計画は確定次第、ハウス内に掲示および政府の節電ポータルサイトに公表いたします。

記

1. 実施期間

2011年6月1日から2011年9月30日まで

2. 実施内容

本社

空調

昼間以外はなるべく冷房を使用せず、窓や入り口扉を開け外気が循環するよう工夫します。また、冷房を使用する場合の設定温度は28度とします。

照明

蛍光灯の点灯本数を間引きます。

パソコンおよび複合機

PC利用時はディスプレイの輝度を落とします。

離席の際は「シャットダウン」や「スリープ」モードにします。

複合機（プリンター）は、FAX機能搭載機を除き、終業時に電源を切ります。

服装

気温上昇時の作業能力低下を防ぐ快適な服装とします。

そのため、基本的にはノージャケット、ノーネクタイといったラフなスタイルになりますが、清潔を心がけ、他人に不快感を与えないよう留意致します。

ハウス

各ハウスの設備・規模に合わせた目標を設定し、ご入居者の安全および健康上問題ない範囲で節電対策を実施します。

照明：廊下や多目的室などの共用部分は、安全上問題ない範囲で間引くか消灯。

空調：共用部分の室内温度は28度を原則。適切な換気や扇風機の使用等により、風通しを良くするなど、室内環境への配慮を心がける。

エレベーター：一部の運転制限。

共用風呂：利用時間の短縮等。

以上